

令和4年第4回栄町議会定例会 会期予定

月 日	曜	時 間	会 議 名	事 項
12月6日	火	10:00	本 会 議	<ul style="list-style-type: none"> ・開 会 ・行政報告 ・諸般の報告 ・会議録署名議員の指名 ・会期の決定 ・議案の受理報告 ・議案審議 <li style="padding-left: 20px;">町長提出議案の説明
		本会議終了後	総務常任委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・付託議案の審査
12月7日	水		休 会	<ul style="list-style-type: none"> ・議案調査
12月8日	木		休 会	<ul style="list-style-type: none"> ・議案調査
12月9日	金		休 会	<ul style="list-style-type: none"> ・議案調査
12月10日	土		休 会	<ul style="list-style-type: none"> ・議案調査
12月11日	日		休 会	<ul style="list-style-type: none"> ・議案調査
12月12日	月		休 会	<ul style="list-style-type: none"> ・議案調査
12月13日	火		休 会	<ul style="list-style-type: none"> ・議案調査
12月14日	水	10:00	本 会 議	<ul style="list-style-type: none"> ・一般質問（4名）
12月15日	木	10:00	本 会 議	<ul style="list-style-type: none"> ・一般質問（3名）
12月16日	金	10:00	本 会 議	<ul style="list-style-type: none"> ・議案審議 <li style="padding-left: 20px;">町長提出議案の質疑・討論・採決 ・閉 会

令和4年第4回栄町議会定例会議事日程〔第1号〕

令和4年12月6日 午前10時開会

1. 開 会 宣 告
1. 開 議 宣 告
1. 行 政 報 告
1. 諸 般 の 報 告

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 議案第1号 栄町行政組織条例の一部を改正する条例
- 日程第4 議案第2号 栄町個人情報の保護に関する法律施行条例
- 日程第5 議案第3号 個人情報の保護に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例
- 日程第6 議案第4号 栄町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例
- 日程第7 議案第5号 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例
- 日程第8 議案第6号 一般職の職員の給与に関する条例及び栄町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- 日程第9 議案第7号 特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例
- 日程第10 議案第8号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- 日程第11 議案第9号 栄町国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- 日程第12 議案第10号 令和4年度栄町一般会計補正予算（第7号）
- 日程第13 議案第11号 令和4年度栄町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
- 日程第14 議案第12号 令和4年度栄町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
- 日程第15 議案第13号 令和4年度栄町介護保険特別会計補正予算（第3号）
- 日程第16 議案第14号 令和4年度栄町下水道事業会計補正予算（第3号）

令和4年第4回栄町議会定例会議事日程〔第2号〕

令和4年12月14日 午前10時開議

1. 開議宣告

日程第1 一般質問

- (1) 5番 早川久美子 (2) 11番 高萩初枝
(3) 1番 塚田湧長 (4) 2番 石橋善郎

令和4年第4回栄町議会定例会議事日程〔第3号〕

令和4年12月15日 午前10時開議

1. 開議宣告

日程第1 一般質問

- (1) 4番 岡本雅道
- (2) 3番 大塚佳弘
- (3) 9番 松島一夫

令和4年第4回栄町議会定例会議事日程〔第4号〕

令和4年12月16日 午前10時開議

1. 開 議 宣 告

- | | | |
|-------|--------|--|
| 日程第1 | 議案第1号 | 栄町行政組織条例の一部を改正する条例 |
| 日程第2 | 議案第2号 | 栄町個人情報の保護に関する法律施行条例 |
| 日程第3 | 議案第3号 | 個人情報の保護に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例 |
| 日程第4 | 議案第4号 | 栄町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例 |
| 日程第5 | 議案第5号 | 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例 |
| 日程第6 | 議案第6号 | 一般職の職員の給与に関する条例及び栄町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 |
| 日程第7 | 議案第7号 | 特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例 |
| 日程第8 | 議案第8号 | 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 |
| 日程第9 | 議案第9号 | 栄町国民健康保険税条例の一部を改正する条例 |
| 日程第10 | 議案第10号 | 令和4年度栄町一般会計補正予算（第7号） |
| 日程第11 | 議案第11号 | 令和4年度栄町国民健康保険特別会計補正予算（第3号） |
| 日程第12 | 議案第12号 | 令和4年度栄町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） |
| 日程第13 | 議案第13号 | 令和4年度栄町介護保険特別会計補正予算（第3号） |
| 日程第14 | 議案第14号 | 令和4年度栄町下水道事業会計補正予算（第3号） |

1. 閉 会 宣 告

令和4年第4回定例会

一 般 質 問 通 告 書

栄町議会

令和4年第4回定例会一般質問一覧

1. 早川久美子

- (1) 子育て支援について
- (2) 子宮頸がん（HPV）ワクチン接種について

2. 高萩初枝

- (1) 町民が安心して暮らせる町を
- (2) SDGs 地球温暖化対策の推進について

3. 塚田湧長

- (1) 長門川整備事業について

4. 石橋善郎

- (1) 国道356号線バイパスについて
- (2) 消防団について
- (3) 布鎌地区の道路について

5. 岡本雅道

- (1) 水害リスク対応
- (2) 野良猫対策

6. 大塚佳弘

- (1) 特定疾患見舞金支給制度について
- (2) 学校給食の無償化について
- (3) 便利で気軽に移動できるまちづくりデマンド交通について

7. 松島一夫

- (1) 町長の政治姿勢について

1. 早川久美子

質問事項	質問要旨	答弁者
<p>1. 子育て支援について</p>	<p>政府が10月28日に閣議決定した総合経済対策では光熱費の負担軽減や子育て支援策の拡充が決まりました。</p> <p>公明党が8日発表した「子育て応援トータルプラン」が一部施策を先行実施する形です。総合経済対策では妊娠と出生の届け出時における10万円相当の給付による経済的支援とともに妊娠時からの伴走型相談支援を一体的なパッケージで継続的に実施することが決まりました。</p> <p>そこで町の対応をお聞きします。</p> <p>① 経済的支援で妊娠・出生時における各5万円相当を給付について。</p> <p>② 伴走型相談支援の充実について。</p>	<p>担当課長</p>
<p>2. 子宮頸がん(HPV)ワクチン接種について</p>	<p>子宮頸がんの発症予防を目的としたHPVワクチンについて、本年4月より定期接種対象者への積極的勧奨が約9年ぶりに再開されました。</p> <p>また積極的勧奨差し押さえの期間に定期接種年齢を過ぎてしまった女性に対しても再度接種機会を設けるキャッチアップ制度も開始され、全国的にHPVワクチンに関する接種や関心が高まっております。</p> <p>そこでまずは、町の積極的勧奨再開に伴う対応と現状について伺います。</p> <p>① 積極的勧奨再開にあたり定期接種対象者およびキャッチアップ対象者への周知はどのようなに行ったのでしょうか。</p> <p>② 今年度直近までの接種率はどのようなになっているのでしょうか。</p>	<p>担当課長</p>

2. 高 萩 初 枝

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
<p>1. 町民が安心して暮らせる町を</p>	<p>【1】 高齢ドライバーによる交通事故によって、命をおとすという痛ましい事故が多発しています。</p> <p>なぜ、高齢になっても運転免許証を返納せず、運転を続けているのでしょうか。それは、運転免許証を返納してしまうと、とても不便になるからです。</p> <p>運転免許証を返納した70代の女性は、病院への通院でバスがなくてこれまでタクシーを利用していたそうです。しかし、今回タクシーは、乗務員不足でこれまでのように、対応できないと言われたそうです。</p> <p>そこで、町民にとって便利な交通体系を検討し、町民の移動手段の確保について検討した結果、町民に便利な移動手段は確保されるのか。伺います。</p> <p>【2】 独居高齢者の見守り・安否確認について</p> <p>11月に、竜角寺台の一人暮らしの方が廊下で倒れていて、救急搬送後亡くなりました。そこで、独居高齢者への町としての対応について伺います。</p>	<p>町長 副町長 教育長 担当課長</p>
<p>2. SDGs 地球温暖化対策の推進について</p>	<p>SDGs に対する取り組みが「広報 SAKAE」に載るようになりました。</p> <p>とても嬉しく思っています。</p> <p>改めて言うまでもなく、SDGs は「このままでは、もう地球がもたない！」という強い危機感のもとで、国連で2015年に採択されたものです。</p> <p>目標は17あり、2030年までに達成することを目標としています。</p> <p>11月の「広報 SAKAE」では、目標6の「安全な水とトイレを世界中に」と目標7の「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」について掲載されました。</p>	<p>町長 副町長 教育長 担当課長</p>

今年、エジプトで「COP27」が行われ、残念ながら日本は3回連続の「化石賞」の受賞となってしまいました。

化石賞の理由は、環境団体「CAN」が2019年～2021年の化石燃料の購入に、世界の中で日本が最も多くの公的資金を投入したというものでした。

21世紀の初めは、環境の先進国だった日本、太陽光パネルも世界をリードしてきた日本は、福島原発事故以来、エネルギー政策は明確な方向性を出せなくなり、温暖化対策の後進国になってしまいました。

さて、11月の広報に掲載された目標7の「クリーンエネルギー」については、以前議会で質問したことがありました。

【1】 栄町の取り組みとして、「栄町住宅用脱炭素化促進設備等設置費補助金制度」について、伺います。

【2】 広報誌に定期的に載せるようになった目的は何でしょうか。

私のほうから、回答を予測して述べますので、間違っていたら指摘してください。

「町民が、実際に温暖化問題を自分の事としてとらえ、実際にできそうなことを、行うことではないでしょうか。」

そのためには2つの情報を町民に伝えることが必要だと思っています。

① 地球規模で、温暖化の影響が出ていますが、外国の災害だけだと、自分事として問題意識が高まらない恐れがありますので、日本の例を挙げるのが大事だと思っています。

例として、先日テレビを見ていたらブドウ農家の工夫が放映されていました。

温暖化の影響で、ブドウの成長が1ヵ月以上早くなり、良い味のブドウにならないので、最初の芽は摘んで、2番目の新しい芽を育てることによって、気温が下がった時期に収穫できるようになった。という内容でした。

それでもこのやり方で、これからも上手くいくかどうかはわからないと、農家の方は話をしていました。

② 具体的な取り組み例を知らせること。

広報誌の中に、「考えてみましょう！私たちにできること」というコーナーがあります。その中で、次の3点が紹介されています。

- ・使っていない電気は、こまめに消灯しましょう。
- ・環境省では、室温を夏季28℃、冬期20℃を推奨しています。
- ・家電を買い替える場合、省エネタイプの家電に買い替えましょう。

これでは、情報不足だと思います。

以前の議会質問で、教育委員会に対して、学校教育の場での取り組みを質問したことがあります。

啓蒙活動等実施しており、実践に結びついているという趣旨の答弁がありましたがおそらく追跡調査はしていないと思います。独断です。もし、やっていたら反論し、実践例を挙げてください。

生活上、実践できる省エネはたくさんあります。

日本全体のCO₂の排出量は、間接排出量ですが約10億4400万tです。

内訳、2020年度

- 1, 産業部門・・・34%
- 2, 運輸部門・・・17.7%
- 3, 業務部門・・・17.4%
- 4, 家庭部門・・・15.9%
- 5, その他・・・15%

家庭からのCO₂の排出量は、約3,900 kg CO₂/世帯(2020年度)

- 1, 照明・家電・・・32.4%
- 2, 自動車・・・22.7%
- 3, 暖房・・・15.9%
- 4, 給湯・・・15%
- 5, その他・・・14%

もっと、目に見えるCO₂の排出量の削減行動を、町民に知らせることが必要だと思います。

例えば、福島県本宮市、環境系の「家庭でできる取り組み10項目（二酸化炭素の排出量削減として

1、「冷房の設定温度を1℃高く暖房の温度を1℃低くしましょう」

カーテンを利用して太陽光の入射を調整したり、クールビズやウオームビズを取り入れることで、冷暖房機に頼らないで過ごせる。

冷暖房の時期を少し試してみる。

・年間33kgのCO₂の削減で年間で約1,800円の節約

このように、行動が家計の支出の節約になり、それがCO₂の削減につながる。やってみようと思う人が増えるのではないのでしょうか。

8は興味深い情報です。

「家族が同じ部屋で団らんし、暖房と照明の利用を2割減らしましょう」

この取り組みにより、年間約238kgのCO₂の削減により、年間約10,400円の節約。

家族構成などは詳しくわかりませんが、気候変動対策は今だけではなく、若者の未来のためです。

共通の課題ですので、家族全体で取り組むことは可能だと思います。

同じような内容のものが、大網白里市からも2017年に出されています。

おそらく環境省から「身近な地球温暖化へ～家庭でできる10の取り組み～」から引用したと思われます。

7番目に、「ジャーの保温をやめる」があります。年1,900円の節約とあります。「では何時間？」は出ていません。

情報によると、「保温は数時間でストップ」ということです。

その後は、レンジで食べる量を温めるほうが、効果的だそうです。

【3】 この 10 の取り組み以外にも、家庭で独自の取り組みをしている家庭も多いと思います。

それを募集し、「広報 SAKAE」に特設コーナーを設け発信続けては、どうでしょうか。

SDGs 毎月 2 目標ずつ取り上げると、来年の 4 月には 17 目標に達します。SDGs の 17 の目標は、いずれも重要で、早期の取り組みが必要なものばかりです。

しかし、7 の目標「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」は、地球の存亡がかかっています。

【4】 SDGs の達成目標は、2030 年です。残りは少ないのです。

町独自の達成目標の行程表に基づいて、「毎年」達成目標のどこまで来たのかを評価すべきだと思いますがいかがですか。

地球の人口が 80 億人を超えました。人口が増えるということは、地球環境にとって好ましいことではありません。

食料や資源など、健康に生きていけるだけの量を確保できるのでしょうか。

SDGs を考える上では、このことも立ち止まって考えることも必要だと思っています。

以上、答弁を求めます。

3. 塚田 湧 長

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
<p>1. 長門川整備事業について</p>	<p>長門川整備事業については、県において、印旛沼から利根川への排水能力を増強するため、ふじみ橋から酒直水門までの護岸と堤防の整備を行う事業で、本年令和4年度から、本格的な護岸工事に着手されております。</p> <p>この長門川整備事業は、町が標榜する「水と緑のふるさと さかえ」を具現化するための、最重要資源に係る、注目すべき事業と言えます。</p> <p>まず最初に、本事業の進捗状況を伺います。</p> <p>① 令和3年度事業において</p> <p>(1) 現況測量・詳細設計での評価結果と課題・問題点の有無</p> <p>(2) 本事業連絡協議会の開催状況と課題・問題点の有無</p> <p>② 町からの要望などにおいて</p> <p>(1) 洪水時の内水対策等の関係機関との協議状況</p> <p>(2) 築堤上の管理用道路の有効活用について</p> <p>2項目として、本事業における「町が考えている完成イメージ」はどのようなもので有るのか？</p> <p>観光資源として、将来あるべき姿を創り上げるために取り組むべきことは何であるのか？</p> <p>具体的には</p> <p>① 環境整備</p> <p>② 遊歩道整備</p> <p>③ サイクリングロード整備</p> <p>④ マリーン機能整備 など</p>	<p>町長 担当課長</p>

4. 石橋善郎

質問事項	質問要旨	答弁者
1. 国道356号線バイパスについて	<p>国道356号線バイパスが草だらけで、歩道、側道が汚いと地元の人から苦情が出ています。</p> <p>国道356号線バイパスを守る会のメンバーが老齢のため解散したとの事で、草刈り作業が行われず荒れているようです。</p> <p>町として、どう対処するのか。</p>	担当課長
2. 消防団について	<p>消防団の編成替えが行なわれ、人員もある程度まとまったようですが、古くなった詰所、防火水槽の水漏れの修理など、課題がたくさんあると思います。</p> <p>町内を歩いていると防火水槽や消火栓の看板の文字が錆びて見えなくなっているものが多いです。</p> <p>これをどう考えているか。</p>	担当課長
3. 布鎌地区の道路について	<p>請方地区には舗装されていない生活道路が5～6キロメートルあります。</p> <p>今は土地改良区の保全会で砂利で道普請をして対処していますが、老人が多くこの先続けられるかわかりません。</p> <p>町の方で舗装の予定はないのか。</p>	担当課長

5. 岡本雅道

質問事項	質問要旨	答弁者
1. 水害リスク対応	<p>1590年代に行なわれた“利根川の東遷”によって利根川下流域は肥沃な穀倉地帯に生まれ変わりましたが、その代償として利根川は度重なる洪水をもたらす暴れ川になりました。近年は気候変動により豪雨災害が激甚化・頻発化しており、新たな時代に即した災害リスクも生じていることから適切に防災・減災対策を進めなくてはなりません。町民の生命と財産を守ることを第一の使命とする町当局の水害リスク対応について伺います。</p> <p>① 想定する水害リスク ② リスク対応の現状と課題 ③ 今後の対応</p>	町長 副町長 担当課長
2. 野良猫対策	<p>野良猫については、鳴き声、庭や住居周辺へのふん尿をはじめとする生活環境の悪化といった問題に加え、野良猫への無責任なえさやりという問題も指摘されています。野良猫で一番困るのは、高い繁殖力による個体数の増加です。については、栄町における野良猫対策の現状と今後についてお伺いします。</p> <p>① 法令等の取扱い ② 自治体等の取組状況 ③ 栄町の取組と課題 ④ 今後の対応</p>	担当課長

6. 大塚佳弘

質問事項	質問要旨	答弁者
1. 特定疾患見舞金支給制度について	<p>「難病療養者及びその保護者の生活と福祉の増進を図る」として、特定疾患見舞金支給制度があるが、栄町ではどのような制度になっているか伺う。</p>	町長 担当課長
2. 学校給食の無償化について	<p>物価高騰を受け、経済的な負担が増える子育て家庭の支援を図る取組として、来年1月から県による3人目以降の児童・生徒の給食費が無償化になるということです。 県の支援策を受けて、町はどう取り組むのか伺う。</p>	町長 担当課長
3. 便利で気軽に移動できるまちづくりデマンド交通について	<p>高齢化社会に向かっています。 その中では、免許証を返納する人も多くなり、また、身体の不自由を訴えたりする人も多くなっています。 買い物や病院通いも大変苦勞するようになり ます。 誰もが、いつでも、どこでも安全で安心して暮らせる交通が享受される地域社会が必要と考えますが、町としての取組、考えを伺う。</p>	町長 担当課長

7. 松 島 一 夫

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
<p>1. 町長の政治姿勢について</p>	<p>1. 違法に支出された公金について。</p> <p>イ. 住民税非課税世帯への臨時交付金の外国人への誤支給に関し、その後の回収状況と今後の対応。</p> <p>ロ. 超法規的な重度心身障害者への医療費の助成に関し、条例改正に至るまでの支給総額と、その補填について。</p> <p>2. サイクルステーション建設の経緯の再検証について。6月議会でもお尋ねしたが、再考を求める。</p> <p>3. 「町内産のお米を町から支給するなど給食費物価上昇相当分の補助」という公約の解り易い解説。</p> <p>4. 長門川水道企業団に対する庁内情報システムの回線遮断と、栄町課長会議からの排除という措置について。</p> <p>5. 地区ボランティア制度について。これまで本町の協働政策に齎した効果について問う。</p> <p>以上の5項目について町長の見解を求めるものである。</p>	